



めざせ！ワンハート

協議体休止中でもできることやっていこう！！

暑い夏も少しずつ和らぎ過ぎやすくなってきましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。夏の疲れも出てくる時期です。体調管理には十分お気を付けてください。

8月末から群馬県の警戒レベルが「2」に再び引き上げられ、第1層・第2層協議体の活動が再び休止となってしまいました。外出自粛が続く中、協議体で地域情報共有もできない状況ですが、みなさんとかかわりのある方とも協力し合いながら、見守りや声掛け、安否確認を行うことも大切です。コーディネーターも、今だからこそできることをみなさんと一緒に考え、助け合い活動を充実させていきたいと思っておりますので、「こんなこと考えている」「こんなことやったらどうだろう」という意見がございましたら是非ご連絡ください。そして、協議体が再開された際は、いろいろな地域情報や地域活動の情報共有をしながら、今後の助け合い活動に活かしていきましょう。



コロナ禍でも、地域のいろいろな活動発見！！

協議体



群馬県の警戒度「2」
に伴い休止中…



協議体休止中でも…
地域のいろいろな活動
を見つけよう！そしてつながろう！

お！！発見！！



(1) 少人数で

いろいろな活動を見学交流
「協議体を超えた住民同士の交流」



(2) 既存の活動の活性化

町内いつもの
活動の中でニーズ把握

「寺-アダプトまち美化活動」
「地域の歴史的既存組織を活用」



(3) 新たな活動開始

町内会で新たな取り組み
→支え合い輪づくり

「上-見まもり隊」
「くらしくらぶ」



次ページで
具体的な
活動を紹介

みなさん！！ご自身の健康維持、介護予防のために、地域を歩いてみましょう。きっと新たな気づきがあります。コロナ禍で生活環境に変化があります。地域の困りごとを探してみよう！！

例) スーパーが閉店⇒困った⇒買い物どうしよう⇒移動販売頼もうか等……

「協議体を超えた住民同士の交流」今だからこそできること！！（新高尾・中川地区）

新高尾・中川協議体



7月の協議体会議

屋外の活動
見学に行こう

なのはな協議体地域内にある「よって
きない！元気な農園」へ視察に行きました。

サロンの開催が難しい。
なかなか集まらない！

地域のサロン運営者と意見交換してみよう！
協議体メンバー数名で企画

① よってきない元気な農園 視察交流



新高尾・中川協議体と
ぐんまなのはな協議体
メンバー同士の交流、
情報交換



活動者の声



3密を避けるなら、この機会に屋外での活動を見学させていただこうということで、私たちが伺ったのは、【よってきない！元気な農園】（群馬地区なのはな協議体）の畑です。元気な野菜がたわわに実る畑には、通りがかりに寄ってきたくなるような東屋もありました。1月24日の第2層情報交換会で、なのはな協議体の活動は聞いていましたが、実際に見れば、とても広く、雑草も無く、驚きでした。畑は群馬地区に限らず、耕作したい人は利用できるということです。農園の説明をしてくださった岸さんと中村さんの笑顔がとても素敵でした。

新高尾・中川地区 高橋 式子さん

② サロン運営者勉強会

サロン運営者が集まり、意見交換。地域みんなで「どうしたらサロンを開催できるか」勉強会を実施
→ みんなでできること探し

活動者の声



今コロナの影響で集まれないので、物忘れ、身体機能低下、話しをしないので声がでにくい等、あちこちで聞かれています。まずは一人一人が自覚して運動不足、栄養バランスを考えて「絶対コロナにかからないぞ」と思いながら生活していきましょう！！

新高尾・中川地区 吉新 百合子さん

第1層協議体メンバーメッセージ（高齢者あんしんセンター）

今回は第一層協議体メンバーで、新高尾・中川協議体を担当されている大村さんから一言いただきました。

今、このコロナ禍によって、毎日ネガティブなニュースが流れ不安やストレスが溜まってしまいうちの中、私たちにとって悪いことだけではありませんでした。協議体メンバーのココロが動いた期間になりました。“もっと他地域がどんな事をしているのか知りたい”メンバー同士でどうやったら情報共有できるだろうか？“まずはできる事をやろうよ！！”といった話が集まりました。今だからこそ出来ていることを各個人で探すチャンスになりました。まだ、出来る事は少ないかもしれませんが。今すぐ動くことが出来ないかもしれませんが。でも、私たちが出来る事を一步一步する事で必ず今後の助け合いの輪に繋がっていくのだと感じました。これからも思いやりの心を大切に今できる事を広げていきましょう。

高齢者あんしんセンターMWS日高北 大村一恵

「寺アダプトまち美化活動」から個別支援をめざして！ (寺尾・城山地区)

協議体で町内ごとにアンケート実施



「①現在不便に感じていること、今後不便に感じると思われること」、「②ご近所で手助けが必要な方のために『これならできそうだな』と思うもの」を把握し、個別支援を目指す。

寺一町内ニーズ

- ・交流や見守り活動
- ・多世代が交流できる場が必要



「寺アダプトまち美化活動事業」活用

自分の住む町をもっときれいにしていく活動を通して、「みんなでつなごう支え合いの輪」という趣旨のもと、協議体とも連携しながら、地域の助け合いの輪を広げ個別支援へつなぐ



交流のきっかけづくり 寺アダプトまち美化活動事業を開始

第1回
7月5日

活動者の声



昨年、協議体で実施したアンケートで、現在不便に感じていること、そして、今後不便に感じると思われることとして、比較的多くの方が庭の掃除や手入れを挙げていました。そこで、地域住民を伴いながらこれらの課題に取り組むための“きっかけ”として、たかさきアダプトまち美化活動事業を町内会に提案し、賛同を得ました。今は町内の道路清掃や学校の草刈りを中心に行っています。まだまだ始まったばかりですが、今後は個別の支援へも発展させていきたいと考えています。

寺尾・城山地区 井上 隆夫さん

地区勉強会が出来ない中、地域の「歴史的既存組織を活用」しニーズ把握 (榛名地区)

協議体で
地区勉強会を企画



コロナ禍で延期
→みんなのできること

慰労会にて
情報共有・ニーズ把握



中室田町内の有志が集まり
①花植え ②地域内のカーブミラー磨きを実施

慰労を兼ね、野外でお茶を飲みながら、情報交換会を開催し、地域課題を出し合いました。

活動者の声



榛名南麓・中室田町もご多分に漏れず、少子化と高齢化、後継者不足の波が押し寄せてきており、山野は荒れ始め、どう現状を保持、保全していくか…等々、地域の問題や課題が山積しています。時代が必要としていた青年団や婦人会の組織が壊滅した後、今から32年前にこのままでは、いけないと地元有志で「中室田おこす会」を設立し、青少年育成・環境美化保全・伝統文化等の活動を長年展開してきており、喫緊の課題である高齢者の支援、見守り、生きがいづくりについても、地域に根差した既存組織を活用して担っていこうと協議しているところです。急速に人口減少化している地域では、なかなか新たな組織を立ち上げるということは、至難なことでもあるから…。

榛名地区 芹沢 優さん

新たな活動はじまりました！！

上一見まもり隊（城東・東部地区）

居場所：一休さん

上一お助け隊



H29年4月～

助け合い活動
が必要！



R1年



新型コロナ
の影響で…

町内の課題

- ① 高齢者の見守り
- ② 子どもの安全
- ③ 多世代の参加

助成金の活用

R2年9月より 上一見まもり隊 発足!!

① コロナ禍で孤立しがちな高齢者の家庭を定期的な見回り、声かけ運動

② 子どもの登下校時に交差点や危険な場所等の見守り活動

③ 災害時の避難経路の確認や防犯上危険箇所の定期的な見回り実施



多世代がかかわる見守り隊づくりが始まりました

くらしくらぶ（倉淵地区）

有志4人による登録不要の外出支援を含むお互い様の有償助け合い活動が始まりました。次号で詳しく紹介します。

◀ 助成金とは ▶

皆さんの活動を助けてくれる助成金があります。「新しく活動団体を立ち上げたい」「今までの活動を継続、発展させたい」場合は、ぜひ活用してみたいはかがでしょうか？

活動を
始めたい
けど…

初期費用が
必要な…



（例）さわやか福祉財団の助成金

つながろう、心で 広げよう、笑顔の助け合い！

「地域助け合い基金」で

コロナ禍を乗り越えて共生社会へ

「ご寄付のお願い」と「助成応募のご案内」

人件費

消耗品

物品 等

これで
地域の助け合いや
見守りができる



助け合い活動を市内にたくさん広めていきましょう。

「こんな活動がしたい」「こんな活動が必要だ」そんなときはコーディネーターにご相談ください。

「上一見まもり隊」の活動や「くらしくらぶ」の活動もこの助成金を活用しています。

「ほかの地域の活動を見たい」「こんな活動たちあげたい」

そのようなご希望がございましたら、第一層生活支援コーディネーターまでご相談ください。
無理せずコツコツと、みんなで一緒に助け合い活動作っていきましょう。

ご意見
お待ちしております

生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っております。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでお問い合わせください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター
連絡先：☎：027-321-1319（高崎市長寿社会課）

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり（生活支援体制整備事業）」
<https://www.city.takasaki.qunma.jp/docs/2019011800019/>

